

山梨大学学生フォーミュラ部

3 月中間報告書

支援者様へ

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。この度は、山梨大学学生フォーミュラ部の3月中間報告をさせていただきます。

3月になり昨年の大会からちょうど半年が過ぎていきます。2月から本格的に始まった工場での車両製作は進み、多くのパーツが形を現してきました。あとは残っている数個のパーツの作成と出来上がったパーツの組み立て、溶接を行っていけば車の形が見てきます。完成した車両を早く皆さんにご覧いただけるようにこれからも努力していきます。今後も皆さんの御支援・御声援よろしくお願ひいたします。



活動報告

・ものづくり教育実践センター活動報告会

3月3日にもものづくり教育実践センター活動報告会が行われ、学生ものづくりプロジェクトの一つとしてもものづくり教育実践センター様より支援を行って頂いている弊部も参加させていただきました。今回の会は報告会ということで弊部では一年間の活動と学生フォーミュラ大会について紹介させていただきました。今回の報告会で私たちの報告をお聞きくださった皆様、お忙しい中御清聴ありがとうございました。またものづくり教育実践センター様、今後も御支援・御声援をよろしくお願ひいたします。

・圧縮試験機使用法の講習

3月12日に大学内研究室にて圧縮試験機の操作方法を身につけるため講習会を行っていただきました。今回このような講習会を開いた理由は、学生フォーミュラ大会で車両全前方に衝突吸収材を取り付ける義務がありその吸収材の適正試験を行うためです。この講習を基に圧縮試験を繰り返し大会ルールに沿った衝撃吸収材を作成していきます。今回講習を開いてくださった先生方、この度はありがとうございました。

・4年生卒業

3月19日に山梨大学で卒業式が行われ弊部からも3人の4年生が卒業していきました。3人のうち2名は山梨大学大学院へ、1名は社会へと巣立っていきます。今後も卒業生の皆さんが御活躍することをお祈りしております。



車両製作

・今月のスポンサー支援

今月も企業様より御支援をしていただきました。御支援ありがとうございます。今回提供していただいたパーツは大切に使用させていただきます。これからも御支援・御声援をよろしくお願いいたします。

NTN株式会社様

ハブベアリングを提供していただきました。



スズキ株式会社様

燃料ポンプ・タンク、スロットル、ハーネスなどさまざまなパーツを提供していただきました。



株式会社アール産業様

パイプの曲げを特別価格にて行っていただきました。



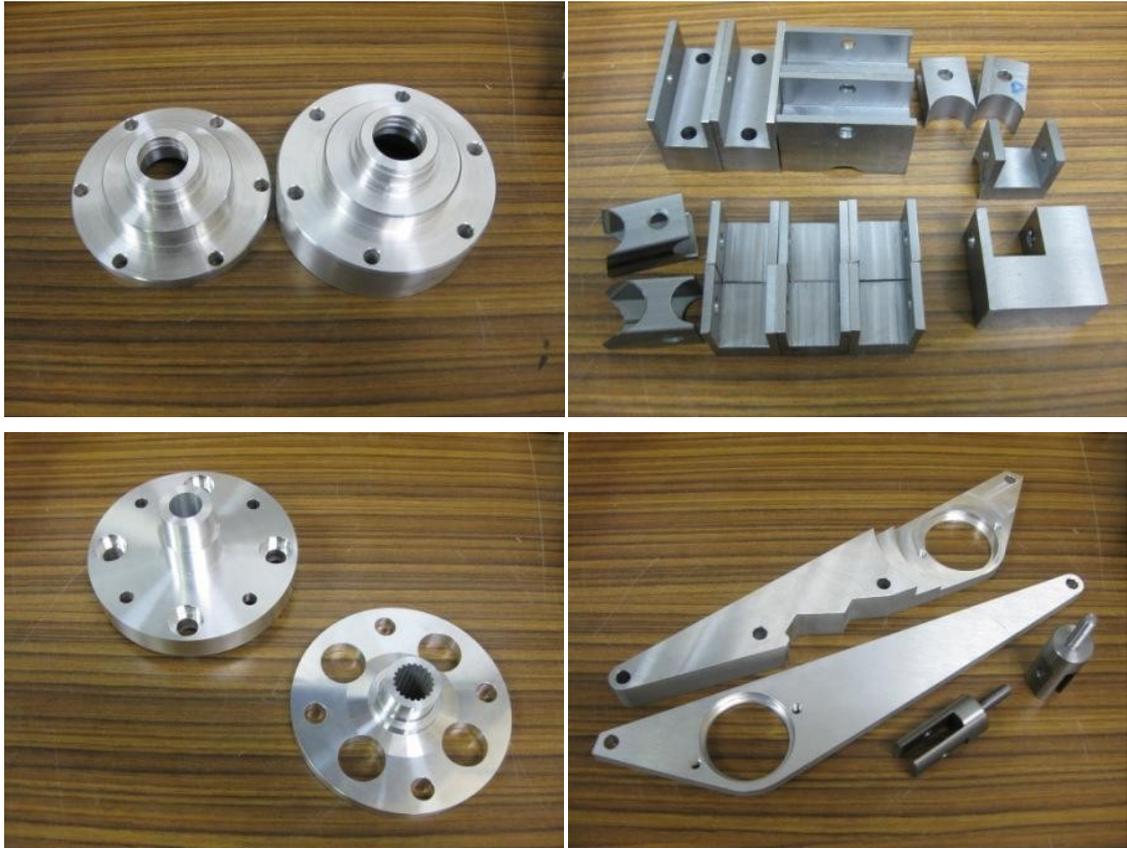
・フレーム完成間近

2月より作成を開始したフレームが完成しようとしています。前回の報告書でお伝えした通り溶接するフレームと溶接に用いる治具をあらかじめ作成しておいたため、この1ヶ月でフレームの溶接が瞬く間に行われました。しかしまだ加えるべきパイプが数本残っています。早く残りのパイプも溶接しフレームを完成させたいと思っています。



・作られていくパーツたち

フレーム製作と同時に各パーツの作成も行ってきました。これまでにデフケース、デフマウント、前後ハブ、シフトそして各パーツ取り付けのためのブラケットが作成されました。これらのパーツはフレームが完成し取り付けられるのを待つばかりです。



・カウル製作

工場ではフレームや各パーツの作成が進んでいますが工場外ではカウルの作成が行われています。カウルの作成にはまず木製のフレームを作成します。そこにウレタンを張りつけ形を作り出していきます。ウレタンで作成された型をもとに作成していくのですが、現在ウレタンでの型の作成ができ今年度車両のカウル形状が見えてきました。ここからメス型を作成し、そのメス型を基にカウルを作成していく予定です。また今年度車両ではシートをFRPで作成する予定でカウル作成と同時進行でシートの作成も行っています。





最後に

大会まであと半年を切りました。多くのパーツが出来上がってきましたがまだ完成していないものも残っています。今後、大学の講義も始まり活動を行うことが困難になるかもしれませんが、残ったパーツを早く作成しマシンの早期完成を目指し部員一同さらに努力していきます。これからも皆様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

山梨大学学生フォーミュラ部一同